

大正五年四月六日第三種郵便物認可  
昭和二十一年十二月二十日印刷  
本（毎月一回一日發行）

# 哲 學 研 究

第 三 十 卷 第 十 一 冊

第 三 百 五 十 六 號

昭和二十一年十二月三十日發行

確 實 性 (完) . . . . . 文學士 長澤信壽

——聖アウグスティヌス研究・その一——

ペスタロッチに於ける  
人間學的思想の發展 . . . . . 文學士 松田義哲

知の第二面 (完) . . . . . 文學士 山田次郎

——個性的自覺としての美——

寸心先生日記抄 (四)

京 都 帝 國 大 學 文 學 部 內 部

京 都 哲 學 會

## 京都哲學會規則

- 第一條 本會ヲ京都哲學會ト稱ス
- 第二條 本會ハ廣義ニ於ケル哲學ノ研究及其ノ普及ヲ以テ目的トス
- 第三條 本會ハ前條ノ目的ヲ達センガ爲メ左ノ事業ヲ行フ
- 一 毎月一回研究會ヲ開ク
  - 一 毎年公開講演會ヲ開ク
  - 一 毎月一回哲學研究ヲ發行ス
- 第四條 本會ノ事務所ヲ京都帝國大學文學部内ニ置ク
- 第五條 本會ノ事業ヲ經營スル爲メニ左ノ役員ヲ置ク
- 一 委員(若干名)京都帝國大學文學部哲學科教官及委員會ニ於テ推薦シタル者ヲ以テ之ニ充ツ
  - 一 書記(一名)委員會ニ於テ囑託ス
- 第六條 本會ノ趣旨ニ賛同スル者ハ何人ニテモ會員タルコトヲ得、學校、圖書館、教育會、其ノ他團體ハ其團體ノ名ヲ以テ入會スルコトヲ得
- 第七條 會員ハ會費トシテ年三十圓、前後二期ニ分チテ前納スルコトヲ得
- 第八條 會員ハ本會ノ諸種ノ會合ニ出席スルコトヲ得、且ツ雜誌『哲學研究』ノ配布ヲ受ク
- 第九條 本會規則ノ改正變更ハ委員會ノ決議ニ依ル

## 京都哲學會役員

委員	文學博士
白井二尙	文學博士
上野照夫	文學士
瀧久敬	文學士
重澤俊郎	文學士
芳夫	文學博士
園原太郎	文學士
西谷啓治	文學博士
久松眞一	文學士
本田義英	文學博士
松村克己	文學士
矢田部達郎	文學博士
山内得立	文學博士
井島勉	文學士

藝 報

倫理學研究會

十月十九日(土)午後二時半

第二演習室

主 論

坂 田 吉 雄 氏

美學會例會

十一月二日(土)午後一時

美學研究室

天平藝術の一考察

河 本 敦 夫 氏

寄贈交換雜誌

國語・國文(十五ノ三・四、五、六・七、八) 哲學雜誌

(五月號) 理想(六・七、八月號) 宇宙と哲學(五・

六・七月號) 一橋論叢(九・十月號)

前 號 目 次

美の批判(永前).....	植田壽藏
起信の課題(永前).....	久松 貞一
精神分裂病と神經症との關係に就て.....	村 上 仁
知の第二面(永前).....	山 田 次 郎
— 個性的自覺としての美 —	

# 會 告

- 一 本會へ入會希望者ハ京都市田中西浦町弘文堂書房  
内京都哲學會宛ニ規定ノ會費(前表紙裏ニアリ)ニ  
送料ヲ加算シ御納付ノ上御申込被下度候
- 一 會員ノ轉居入退會(等編輯事務以外ノ一切)ノ事務  
ハ弘文堂書房内京都哲學會宛へ御通知被下度候
- 一 會費ハ「振替」(京都市)一九五五六番 京都哲學會」  
宛ニ御納込被下度候
- 一 前金切レノ場合ハ帯封ニ「前金切」ノ印章捺捺致ス  
ベキニ付直ニ御納込下サレ度候
- 一 本誌ノ編輯ニ關スル通信及紹介・新刊書・寄贈雜誌  
等ハ凡テ本會宛ニ御發送被下度候

京都帝國大學 文部部内 京都哲學會

## 註 文 規 定

- 一 會員にあらざる購讀者の御注文及び廣告に關する  
件は「弘文堂書房」へ御申込下され度候
- 一 本誌の御注文はすべて代金郵税共前金にて御送り  
下され度候
- 一 特に請求書及び領收事等を要する場合は郵券十錢  
御送付下され度候

昭和二十二年一月二十日印刷納本  
昭和二十二年一月三十日發行

編輯人 京都哲學會

右代表者

澤 瀉 久 敬

發行兼印刷人 八坂淺太郎

印刷所(京都七弘) 文堂印刷部

配給元 日本出版配給株式會社

發行所 弘文堂書房

京都市田中西浦町四〇  
京都府神田區澁谷町二ノ九

冊 數	定 價	郵 税
一冊	金五圓	金十五錢
六冊(前金)	金三十圓	金九十錢
十冊(前金)	金六十圓	金一圓六十錢

(誌代の變更による會費の過不足は  
半年又は一年毎に精算いたします)